

## 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査・在宅介護実態調査の結果について

### 【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査】

#### (1) 調査の目的

越前おおの高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画を策定するにあたり、地域やその地域に在住する高齢者の課題を把握し、大野市が目指すべきサービス基盤や給付の将来推計の基礎資料を得るため。

#### (2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の特徴

高齢者の利用意向の有無を問わず、真のニーズを把握するため、生活状況、運動・閉じこもり、転倒、口腔・栄養、物忘れ、社会参加、健康などの観点から、高齢者の要介護リスクなどを把握するもの。

(3) 配布・回収時期      配布 令和2年2月下旬～3月上旬  
                                    回収 令和2年3月～4月

#### (4) 調査対象者

- ①一般高齢者    500人  
令和2年2月1日現在、大野市に在住する65歳以上高齢者のうち、無作為に抽出した者（居宅サービス及び地域密着型サービス利用者を除く）
- ②居宅サービス利用者    326人  
令和2年2月1日現在、大野市に在住する65歳以上高齢者で、要支援の認定を受けており、大野市内にある事業所で居宅サービス及び地域密着型サービスを利用している者

#### (5) 調査方法

- ①返信用封筒を同封した調査票を郵送し、回答を返送依頼し回収
- ②介護支援専門員が訪問時に調査票の回答を依頼し、次回訪問時に回収

#### (6) 調査者数内訳 (人、%)

| 日常生活圏域 | 配布数 | 回答者内訳 |      |      | 回答率  |
|--------|-----|-------|------|------|------|
|        |     | 一般    | 居宅   | 合計   |      |
| 開成     | 280 | 109   | 106  | 215  | 76.8 |
| 陽明     | 306 | 142   | 90   | 232  | 75.8 |
| 上庄・尚徳  | 222 | 80    | 85   | 165  | 74.3 |
| 和泉     | 18  | 7     | 8    | 15   | 83.3 |
| 合計     | 826 | 338   | 289  | 627  | 75.9 |
| 回答率    |     | 67.6  | 88.6 | 75.9 |      |

(7) 調査結果 別紙のとおり

### 【在宅介護実態調査】

(1) 調査の目的

越前おおの高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画を策定するにあたり、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討する基礎資料を得るため。

(2) 在宅介護実態調査の特徴

要介護認定者で在宅の方を対象として、本人の利用サービス内容や介護ニーズ、健康状態等を調査するとともに、主な介護者の仕事と介護の両立の状況やその課題点等について、実態調査するもの。

(3) 調査対象者

令和2年2月25日～4月25日の期間中に要介護認定調査を受ける者で、更新申請・区分変更申請をする者（新規申請は対象外）  
ただし、在宅者に限る。（入院、施設入所者を除く）

(4) 調査方法

介護支援専門員等が要介護認定調査時に聞き取りにて調査

(5) 調査者数内訳

(人、%)

| 日常生活圏域 | 配布数 | 回答数  | 回答率  |
|--------|-----|------|------|
| 開成     | 33  | 30   | 90.9 |
| 陽明     | 36  | 23   | 63.9 |
| 上庄・尚徳  | 27  | 22   | 81.5 |
| 和泉     | 4   | 2    | 50.0 |
| 合計     | 100 | 77   | 77.0 |
| 回答率    |     | 77.0 |      |

(6) 調査結果 別紙のとおり